

高天報広

今年も寒風沢に行ってきました！

天童市やウェザーハート災害福祉事務所の協力を得て、生徒会「ニーズポケット」など生徒有志を中心にした総勢45名が、7月30日に被災地応援ボランティアに参加しました。行先は宮城県塩釜市の寒風沢です。島には高齢者や一人暮らしの方が多いので、住宅や集会所の清掃・草むしりなど高齢者には大変な作業に汗だくで取り組みました。住民の方の次の言葉が印象的でした。

「この島は美しく自然豊かでゆったりとした時間が流れており、一見、東日本大震災による甚大な被害を受けたようには感じられないのではないかと。しかし、いまだに仮設住宅に住む島民もおり、まだ元通りではない。だが、これからもずっとこの島で暮らしていきたい」

あの震災から4年半が経ちましたが、被災地の実状を私たちは忘れてはいけません。



空手道部、なぎなた部が全国大会出場

空手道部となぎなた部が全国高等学校総合体育大会（インターハイ）に出場しました。

空手道部は個人形で細矢魁斗（男子）・齋藤沙希（女子）の両名が共に迫力のある演技を見せてくれましたが、上位には進めませんでした。なぎなた部は個人試合で原田麗良が奮闘しましたが、惜しくも予選リーグ2位に終わり、決勝トーナメント進出はなりません。

今年度は悔しい思いをしましたが、3人とも来年度や再来年度があります。更なる飛躍を目指して、頑張りましょう！



オープンスクールに514名の中学生

8月6日に中学3年生とその保護者を対象としたオープンスクールが行われ、合わせて590名が参加しました。学校の概要説明の後、チューター（在校生）が校内施設を案内したり、部活動を紹介したりと、盛り沢山の内容で本校をアピールしました。

参加した中学生からは「総合学科と普通科の違いがよくわかった」「先輩や先生方の優しさが伝わってきた」「笑顔が素敵で明るい学校だなと感じた」「実際に高校に来て、これまでとは良い意味でイメージが違ってきた」「最新の機材で最先端の授業をしていることがわかった」、保護者からは「学校の説明やパフォーマンスには手作り感があり、好感が持てた」「生徒さんが明るく伸び伸びとしており、楽しい学校生活を送っていることが感じられた」等々の声が寄せられました。



天童夏まつりで皆が「輝いていたで賞」!

8月8日に行われた「第25回天童夏まつり」花笠パレードに1年生全員とPTA評議員、職員の総勢222名が参加しました。6月から民謡協会の先生を学校にお招きして練習に励み、当日は沿道の声援に応える形で若さ溢れる熱い踊りを披露しました。

パレード後に「輝いていたで賞」を受賞し、夏まつり実行委員会から表彰されました。

